#### 平成30年度の申請期限は 不妊治療助成 3月29日まで

市は、一般不妊治療(人工授精)費用および特定不妊治療(体 外受精・顕微授精)の助成を行っています。申請が、まだお済み でない人は期限内に手続きをお願いします。

申込や問合せは、大垣市保健センター(☎75-2322)へ。

# 一般 不妊治療

- ◆申請期限/平成31年3月29日(金)
- ◆対象者/次の①~③をすべて満たす夫婦 ①法 律上の婚姻をしている ②いずれか一方の住所

が市内にある ③医療保険各法の被保険者または被扶養者である

- ◆対象経費/平成30年3月~平成31年2月分の人工授精に係る保険 適用外の治療費(検査を含む)
- ◆助成額/対象経費の2分の1以内(上限5万円)

# 特定 不妊治療

◆申請期限/1回の治療について、治療終了日の 属する年度の末日(平成31年3月29日) ※受 診等証明書の作成が期限に間に合わないなどの

特別な事情がある場合は、事前に大垣市保健センターへご連絡く ださい

- ◆対象者/次の①~②をすべて満たす夫婦 ①法律上の婚姻をして いる ②いずれか一方の住所が市内にある
- ◆対象経費/体外受精および顕微授精に係る保険適用外の治療費 (検査を含む)
- ◆助成額/1回の治療につき、対象経費から県助成金を控除した金 額(上限10万円) ※助成回数については、年齢などにより変わ るため、詳細は同センターへご連絡ください

# あ 知 症 な

認知症の人やその家族が、住み慣れた場所で安心し て暮らしていくためには、地域の皆さんの支えが重要 になります。認知症について一緒に学びませんか。

## 認知症サポーターとは

認知症の正しい知識と具体的な対処方法などを学び、 認知症の人やその家族を地域で支える応援者=サポー ターです。

# 気軽に「出前講座」のご利用を

市は、地域や団体などに講師を派遣し、「認知症サポー ター養成講座」を開催しています。ご要望に応じて、お 近くの集会所などに出向いて行います。お気軽にご利用

ください。また、この講座の受講 者を「認知症サポーター」として 認定し、「オレンジリング」をお渡 しします。



申込・問合せ/高齢介護課(☎47-7416)へ

# <慢性腎臓病とは>

慢性腎臓病とは、腎臓の働きが健康な人の60%以下 に低下するか、タンパク尿が出るといった腎臓の異常 が続く状態をいいます。慢性腎臓病にかかっている人 は、成人の8人に1人いると考えられていますが、初 期は自覚症状がほとんどなく、多くの人が自分が慢性 腎臓病であることに気付いていません。

# <発症要因は?>

主な原因は、生活習慣病に伴うもので、高血圧や糖 尿病、肥満、運動不足、飲酒、喫煙、ストレスなどが 大きく関与します。

# <予防が第一です>

腎臓の機能は、ある程度まで低下してしまうと、正 常な状態に戻すことは困難です。次のことに注意して 早期に対策をとりましょう。

- ●定期的に健診を受けて、生活習慣を見直す
- ●食生活の改善と運動で肥満を解消する
- 禁煙する
- ●血圧が高めの人は、血圧を管理する

問合せ/大垣市保健センター (☎75-2322) へ



) 月第

木曜

日は

冊

一界腎臓デ

D

# 3月は自殺対策強化月間 かけがえのない命を守るために

身近な人の様子がいつもと違うと感じることはありませんか。 悩んでいる人の孤立を防ぎ、かけがえのない命を守りましょう。 詳しくは、大垣市保健センター(☎75-2322)へ。

# 守るため にできること

#### 【気付き】

家族や仲間の発言や行動 や体調の変化などに気付 き、声をかけましょう

## 【傾聴】

●悩みを話してくれたら、本 人の気持ちを尊重しながら 耳を傾けましょう

#### 【つなぎ】

- ●相談を受けたら、早めに専門家に 相談するよう促しましょう
- ■相談を受けた側も、一人で抱え込 まず、家族、友人、上司などに協 力を求め、連携をとりましょう

### 【見守り】

●身体や心の健康状 態について声をか け、焦らず、優し く寄り添いながら 見守りましょう

西濃保健所 「こころの相談」	☎73−1111(内線274) 【要予約】 毎月2回木曜日 午前10時~11時半
大垣市保健センター 「こころの健康相談」	☎75-2322 【要予約】 毎月第2火曜日 午前9時~11時

# 康

品

昌

女性が生涯を通じて健康で明 るく、充実した日々を過ごすこ とを社会全体で支援するため、 毎年3月1日から8日までを 「女性の健康週間」として定め、 女性の健康づくりを国民運動と して展開しています。

女性は、ホルモンバランスが 大きく変動し、その影響で心と 体にさまざまな変化が生じるこ とがあります。

この機会に、ぜひご自身の健 康について考えてみましょう。

# 健康放生活のために

次のことに気を付け、健康で楽しい 生活を送りましょう。

- ①バランスのよい食事をとる
- ②運動を無理なく楽しく続ける
- ③「やせ」にも「肥満」にも注意する
- ④からだを冷やさないようにする
- ⑤便秘を予防する
- ⑥たばこは吸わず、お 酒は控えめにする

食事は1日3食、腹8分目で バランスよく食べましょう!



# ご利用ください! 各種検診。相談

市は、病気の予防や早期発見を図るため、 各種がん検診や骨粗しょう症検診などを 行っています。随時本紙の「健康ガイド」 に掲載しますので、ご利用ください。

	検診名	対象者	受診頻度		
	子宮頸がん検診 ※	20歳以上の女性	毎年		
	乳がん検診	35歳以上の女性	2年に1回		
	骨粗しょう症検診 ※	40~70歳の女性	毎年		
※平成31年度の検診をご利用ください					

問合せ 大垣市保健センター(☎75-2322)へ